



水戸市立図書館から

小学年3・4年生におすすめの本 2018年版

<p>こまり顔の看板猫！ハチの物語 [KM 0645 コ]</p> <p>にしまつ ひろし 写真・文 集英社 2017年</p> <p>ひたいのもようから“こまり顔のねこ”として有名な水戸のハチ。「幸運のまねきねこ」とも呼ばれるハチの生い立ちや、くらしぶりなど、知られざるヒミツにせまります。</p>	<p>1日10分日本地図をおぼえる本 小学生版 [K 291]</p> <p>あきやま かぜさぶろう 作 白泉社 2017年</p> <p>小学生が知っておきたい日本地理を、遊びながらおぼえられる本。県庁所在地や平野、特産品なども、声に出して、指でさがしてみよう。</p>
<p>となりに生きる動物たち [K 480]</p> <p>共同通信社写真部 著 講談社 2016年</p> <p>東京や京都などの街の中で出会う動物たちがいます。私たちのすぐそばで一生けんめい生きている、27しゅるいの動物たちをさつえいしました。</p>	<p>へんないきものすいぞくかん ナゾの1日 [K 480]</p> <p>松橋 利光 写真 アリス館 2015年</p> <p>ダイオウグソクムシやオニヒトデなど、ちょっと変わった生き物たちが、どんな1日を過ごしているのか、水族館をのぞいてみましょう。</p>
<p>透視絵図鑑なかみのしくみ 大きな建物 [K 500]</p> <p>こどもくらぶ 編さん 六耀社 2017年</p> <p>五重塔や鎌倉の大仏、東京スカイツリーなど、大きな建物の中身はどうなっているの？ふだん見ることのできない建物のしくみをのぞいて、たんけんしましょう。</p>	<p>すがたをかえる食べものずかん [K 619]</p> <p>石井 克枝 監修 あかね書房 2017年</p> <p>大豆・米・麦・とうもろこし・いも・牛乳・魚が、いろいろな食べものに姿を変えていく様子を、「煮る」「たく」など、おいしくなるための工夫に注目しながら、しょうかいします。</p>
<p>絵本をプレゼント [えほんの作り方] [K 726]</p> <p>もとせくらげ 著 鳥影社 2017年</p> <p>エンピツくんとクレヨンちゃんが、ケンちゃんのたんじょうびに絵本を作ってプレゼントします。親子で楽しめる、かんたん絵本のつくり方もわかります。</p>	<p>絵でわかる「語源」 小学生のことば事典 [K 812]</p> <p>丹羽 哲也 監修 PHP研究所 2010年</p> <p>「サボる」「まじめ」「みやげ」など、よく使っている身近な言葉は、どのようにして生まれたのでしょうか。絵を見ながら、言葉の由来や使い方を学べる本。</p>
<p>サッカク探偵団 〔1〕〔2〕〔3〕 [K 913 フ]</p> <p>藤江 じゅん 作 KADOKAWA 2015-2016年</p> <p>小学4年のカケルとクラスのなかまたちが、サッカクを使ったトリックにちょうせんするシリーズ。『あやかし月夜の宝石どろぼう』、『おばけ坂の神かくし』、『なぞの影ぼうし』の3さつを。錯覚(さっかく)って、おもしろい！</p>	<p>この本をかくして [E コ]</p> <p>マーガレット・ワイルド 文 岩崎書店 2017年</p> <p>ばくげきで町も図書館も燃えてしまい、追い出された町の人たちと一緒に歩くピーターとお父さん。鉄の箱に、図書館から借りていた民族の歴史の本をかくして。ピーターは本を守ることができるでしょうか。</p>
<p>芭蕉さん [E バ]</p> <p>松尾 芭蕉 俳句 講談社 2017年</p> <p>『奥の細道』で有名な松尾芭蕉の俳句を、教科書で習う句を中心に、わかりやすく教えてください。ほのぼのとした絵とともに、俳句の世界を楽しみましょう。</p>	<p>6この点 点字を発明したルイ・ブライユのおはなし [E ロ]</p> <p>ジェン・ブライアント 文 岩崎書店 2017年</p> <p>目が見えなくても、本を読みたい。文字を書きたい。研究を重ねて「点字」を発明した、ルイ・ブライユの子ども時代の物語絵本。</p>

*リスト中の[]内は、水戸市立図書館で使用している請求記号です。